

令和2年度図書館環境高度化委員会活動報告

令和2年度は、「ウィズコロナの図書館機能を考える」をテーマに、コロナ禍の新しい生活様式にあわせた図書館機能の検討を目標とした。

年度の後半には、2020年度大学図書館シンポジウム「オンライン授業における図書館の役割」(国公立大学図書館協力委員会ほか主催, 2021年1月22日開催)や、当協会の各地区協会での研修会など、コロナ禍の図書館機能に関する議論や報告が増えており、情報収集を行ってきた。

それらの状況も含めて、この5年間の(1)プレコロナ、(2)ウィズコロナの二部構成による活動報告書を作成予定である。

委員構成

委員長	大隅 典子	東北大学附属図書館長
委員	小陳 左和子	東北大学附属図書館事務部長
	永井 伸	東北大学附属図書館情報サービス課閲覧係長
	宇陀 則彦	筑波大学図書館情報メディア系教授 附属図書館研究開発室室員
	米田 奈穂	千葉大学附属図書館学術コンテンツ課 学術コンテンツグループリーダー
	渡邊 留美	東京大学情報システム部情報基盤課学術情報チーム [学術情報リテラシー担当]上席係長
	餌取 直子	お茶の水女子大学図書・情報課利用支援担当係長
	林 和宏	名古屋大学附属図書館情報管理課専門職員
	富岡 達治	岡山大学附属図書館学術情報サービス課長
	矢田 貴史	島根大学企画部図書情報課係長
	福山 栄作	香川大学学術部情報図書グループリーダー
	渡邊 由紀子	九州大学附属図書館学術サポート課長 大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻准教授
事務局	三角 太郎	富山大学学術情報部図書館情報課長
	對馬 庸二	東北大学附属図書館情報サービス課専門員